

J M D C

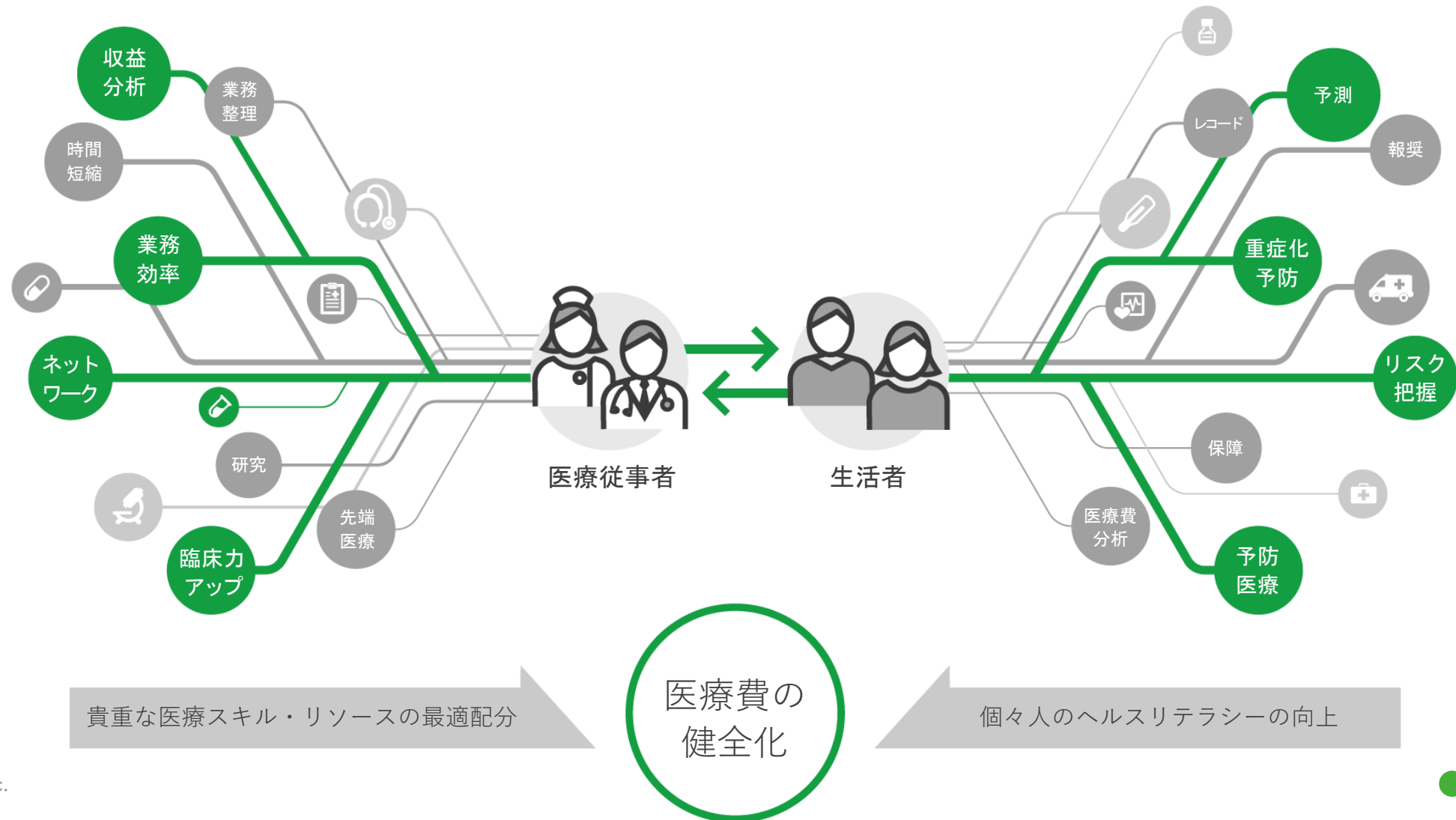


「健康で豊かな人生をすべての人に」

データとICTの力で、
持続可能なヘルスケアシステムを実現する

ミッションの達成に向けて

我々はヘルスデータの活用を「医師の貴重な医療スキル・リソースの最適配分」と
「生活者個々のヘルスリテラシーの向上」につなげていくことで、日本の医療費の健全化につなげていきます。



JMDC 会社概要

- 株式会社JMDC

- 上場市場：東証プライム市場、証券コード4483
- 主な子会社：（株）ドクターネット、（株）キャンサースキャン、など

- 設立 2002年1月31日

- 売上収益 417億円

- 従業員数 2,187名

- 解析専門家が在籍（アクチュアリー正会員、生物統計家）
- 医療関連専門家が在籍（医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、など）

サービス内容

健保/自治体

保健事業支援サービスとPHRサービスを展開

- 保健事業向けにデータ構築・分析、施策実行・検証まで支援
- 健保組合員様にPHR (Personal Health Record) サービスをご提供
- 自治体向けに様々なサービスを提供

医療機関/クリニック

医療機関/クリニックに各種ソリューションを提供

- 経営指標や院内データの収集・分析、経営のコンサルティング・ファイナンスを提供
- 服薬指導システム、遠隔読影、業務システム等様々なソリューションを提供

学術/産業界

匿名加工したデータとその分析サービスの提供

- アカデミア、製薬企業は薬剤の価値向上や医療や予防の発展に活用
- 生損保は保険商品開発や引き受け最適化などサービスの拡充に活用

取引状況

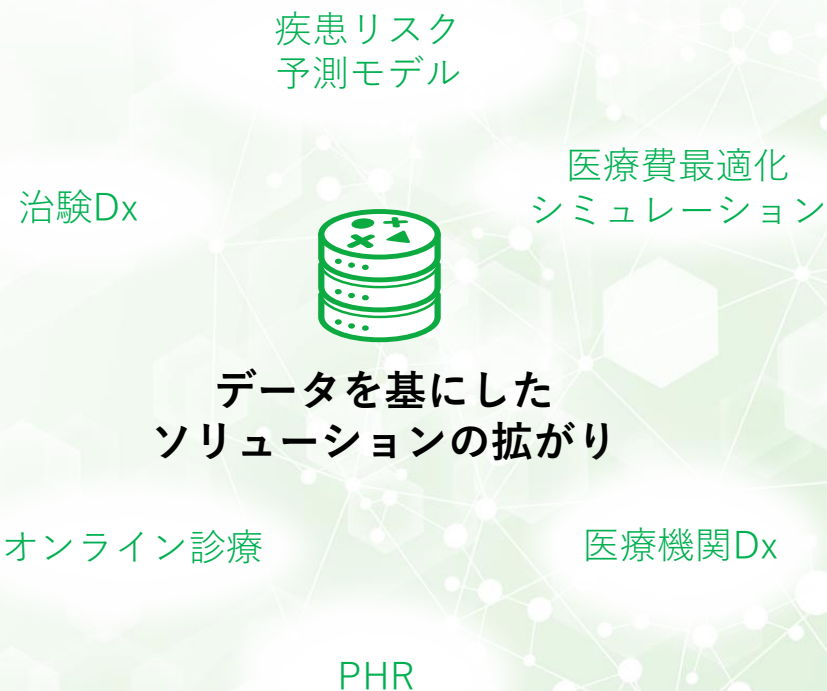
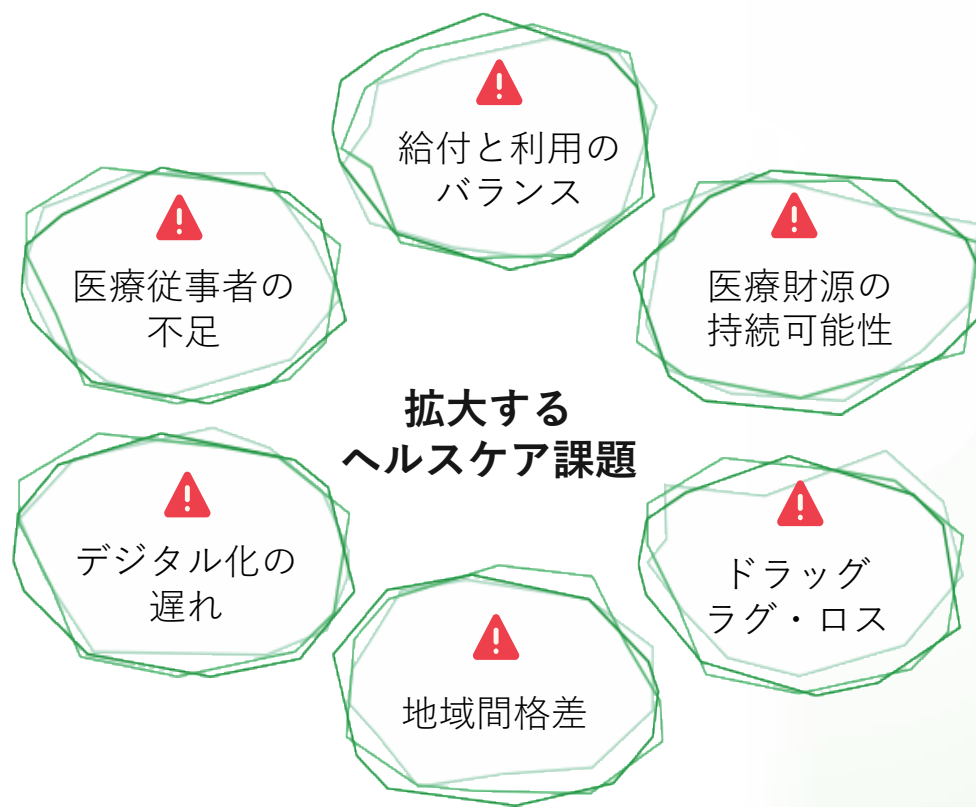
- 約400を超える健保・共済組合と取引
- 累積約2,000万人分のヘルスデータ
- Pep Up ユーザーID 約740万人

- 医療機関 約3,200軒と取引
うち約1,500軒に遠隔読影を提供
- クリニック 約8,000軒と取引

- 論文890報以上、学会発表450件以上
- 製薬・医療機器・生損保 約160社

JMDCが向かうべき課題

拡大するヘルスケアの課題をデータに基づいたソリューションで解決していきます。



関連するヘルスケアコスト

産業界
 **3~4兆円**
製薬マーケティング・研究開発費

保険者・生活者
 **35.8万円**
一人当たり医療費

医療提供者
 **2~3兆円**
医療機関向けサービス市場

JMDCが課題に向き合える理由

データの量に加えて、そのデータを正しく扱える人材をデータの魅力で集めることが出来ており、他にないサービスやソリューションの提供が可能となっています。



データクレンジング：

約50名



データベースエンジニア：

約50名



データサイエンティスト：

約30名



医師・看護師等 医療専門職：

約130名



データコンサルタント：

約50名

J M D C

